

## 1. 学校運営協議会の目指すもの

美豆小学校の運営協議会は学校、保護者、地域住民との協議などを通して校長の教育理念やリーダーシップのもと学校運営や教育内容について保護者、地域住民の積極的参画を求めらるるものである。

学校運営や教育内容の改善に貢献すると共に学校安全対策を核とした取組を地域全体のものとし、学校への更なるサポート体制を作り本校教育の改善・充実を推進することを目的として設置する。

## 2. 学校・地域の様子

本校は京都市の南の端にあり、京都府久御山町・京都府八幡市を含み、南東方面から北西方面にかけて細長く地域のコミュニケーションを図っていくことが他の地域よりも大切である。



地域は「淀南地域」と呼ばれ、23年目を迎えた本校開校とともにできた比較的若い地域である。古くから田畑が広がり農業を営む家庭がある一方、中小工場も多くある。

児童は明るく素直で活発であるが学力的に個人差が大きく丁寧な指導を続けていかなければならない。基礎学力の定着ができにくい背景には家庭の教育力が不足していることも一因と考えられる。本校の重大な課題である。



加えて本校の地域の方は地理的社会的条件から水害や交通事故に対する関心が高

い。そのことを踏まえて本校が「防災・防犯安全教育推進校」の指定を受け、連合自治会を中心に「地域ぐるみの学校安全」の取組を推進してきた。

## 3. 組織

### 学校運営協議会

理事…会長（連合自治会会長）副会長（社会福祉協議会会長）学識経験者1名、地域7名、PTA2名

### 校内体制（全教職員）

管理職（校長・教頭）、教務主任、研究主任が3つの部会に分かれる

学校運営協議会担当、地域教育担当主任、学校安全主任などで組織し、報告・連絡・相談を基本にししながら、企画立案や取組内容を調整する。多方面からの意見を大切に、課題達成に向けた組織作りを構築する。

## 4. 成果と課題

18年度の取り組み…教育環境部会、ふれあい部会、安全部会 資料（別紙）

### 19年度の重点

- 各事業の実施に伴い、活動の参加者から意見を聞き取り、地域の特色を生かした取組を一体となって推進していくための方策を協議会で検討する。
- 学校評価について考察を加え、信頼される学校運営の方向性を探る。
- 防災・防犯・安全な学校づくりと児童の学力向上など目指す学校像を明確にするために、意見収集し、地域社会の願いを生かした教育活動を構築する。

## 教育環境部会

- 環境整備
- 奉仕活動
  - ・クリーンデー
- 学力向上
  - ・基礎・基本（国語・算数）
  - ・読書活動
  - ・情報教育

### 企画推進委員会

#### 地域

5名

#### PTA

4名

#### 学校職員

学校運営協議会主任

研究主任

環境教育担当

### ○環境整備

子どもの健全育成のために、地域住民のボランティア協力を得て、下記の取組を展開する。



### ○奉仕活動

- \* 親子クリーンデー…PTA  
草引き（8月）  
トイレ掃除（通年）
- \* PSTクリーンキャンペーン  
大淀地区の環境美化活動

### ○学力向上

- \* 言葉の力を培う取組
- \* 読書に親しむ取組



### 学校での取り組み

- \* 子どもの側に立った学習計画（分かる授業の構築）
- \* 言葉の力を培う取組（読み聞かせ）
- \* 外部評価による改善

### 今後の取組

- \* 児童の学力向上をねらい、より強力な取組を展開する。
- \* 家庭学習の充実のため、保護者が学ぶ場を設け、地域も支援できる器作りを進める。

## ふれあい部会

- ふれあい活動
  - ・親子チャレンジ(昔遊び)
  - ・百人一首
  - ・夏祭り
  - ・和太鼓、コーラス
- 体験活動
  - ・校内キャンプ
  - ・もちつき大会

企画推進委員会

地域

5名

PTA  
4名

学校

学校運営協議会担当  
地域教育担当  
特別活動担当

## ○ふれあい活動・体験活動

休日における子どもの活動を中心に、PTAおよび地域諸団体の協力を得て、下記の実践を展開する。

- \*親子チャレンジ(11月、3月)…PTA  
チャレンジランキングに挑戦
- \*敬老会(10月)…社会福祉協議会
- \*夏祭り(8月)…淀南連合自治会
- \*伏見西部ふれあいプラザ(11月)



- \*百人一首大会(1月)…少年補導委員会、PTA
- \*和太鼓に親しもう(通年)…地域和太鼓サークル
- \*コーラスサークル(通年)…本校教職員

- \*区民体育祭(9月)…淀南体育振興会
- \*校内キャンプ(9月)…PTA、おやじの会
- \*餅つき大会(12月)…社会福祉協議会、PTA、  
地域婦人会、少年補導委員会

## 学校での取り組み

- \*それぞれの活動や取組に対して、企画や児童の指導、参加等の協力体制を組み、支援する。
- \*各取組に対し、児童の参加を促す。
- \*「ふれあい土曜塾推進事業」として位置づけた事業について、支援を行う。
- \*外部評価による改善



## 今後の取組

- \*行事が一体化したものでもなく、主催者が一本化されたものでもない。それぞれの活動をより充実、活発なものにしていくために、各種団体間の協力体制をより強化する。
- \*それぞれの取組がより充実していくように、相互の協力体制を模索する。

# 学校安全部会

- 地域ぐるみの学校安全
  - ・防犯，防災，交通
- 健康
  - ・保健・給食

指導助言者 学識経験者

企画推進委員会

地域

5名

PTA

4名

学校

学校安全担当

安全管理担当

町別担当

## ○地域ぐるみの学校安全

子どもの安全確保を中心に，地域住民の協力を得て，下記の取組を展開する。

### 防犯 交通安全 防災

#### 子ども見守り隊

児童の登下校の安全確保を行う。

\* 八幡長町見守り隊 30名

下校時に淀大橋南詰めで

\* 淀南見守り隊 75名

19年4月より活動を始める(美豆・際目・生津)

\* 美豆小PTA見守り隊 約360名

登校指導をかねて淀大橋南詰めと美豆町で  
旗当番をする。

#### 子どもかけこみ110番の家

児童の安全を守り，安心して生活できる街づくりを目指す。

\* 109軒の出入り口にプレートを掲げ，もしものときに助けを求められるようにする

## ○健康

子どもの健康と成長を願い，保健・給食の取組

### 学校での取組

- \* 自主防災体制
- \* 避難訓練（年4階；地震・火災・防犯）
- \* 安全の集い（交通安全・犯罪防止・薬物）
- \* 給食・栄養指導
- \* 保健指導
- \* 外部評価による改善
- \* 見守り隊  
（淀南・八幡）  
児童への紹介  
感謝式



### 今後の取組

- \* より多くの方が協力できる体制を作ること，「見守り隊」や，「110番の家」などの取組を児童や住民へ周知していかなければならない。
- \* 学校での取組（安全の集い，避難訓練）に地域の方に参加してもらう。
- \* 安全マップの充実